

# 看護のプロフェッショナリズムを共有するワークショップ NEWS LETTER

日本看護協会機関誌 看護4月号 特集ページのご紹介

この度、看護4月号の特集ページに本ワークショップが紹介されました。参加して頂いた学生や看護職教員のみなさまのコラムが掲載されていますので、その一部をご紹介します。

主催者代表 佐藤 政枝

解説

## 看護のプロフェッショナリズムを共有する ワークショップ

「対等な学び」のための新しいコミュニティを一緒に創造しませんか



佐藤 政枝

横浜市立大学医学部看護学科 基礎看護学  
同大学院医学研究科看護学専攻 基礎看護学 / 看護プロフェッショナル教育学 (博士前期課程)  
看護ケアシステム開発学 (博士後期課程) 教授

プロフェッションとしての学びの場を拡大する、オンラインワークショップを企画・運営。  
ワークショップのコンセプトや全体的構成、具体的な開催方法などを紹介。  
中心を貫くメインテーマは「対等な学び」であり、前提となるのは心理的安全性の保証。

看護 4

【特集1】  
特定行為研修修了者の  
活用推進

【特集2】  
看護のプロフェッション  
としての成長をめざす  
対等に学び合う  
オンラインワークショップ

TOPICS・メンタルヘルス支援  
看護職員の働き方改革推進協議会  
GRAPH・日本看護学会 (JN) 代表理事  
対等な学び - 対等な学びの場をつくる (フリスビー・ボウリング)  
看護ケアシステム開発学 (博士後期課程) 教授 佐藤 政枝

日本看護協会

### ●看護4月号 特集ページ掲載内容のご紹介



【学生の立場から】

小倉 万奈

横浜市立大学医学部看護学科 1年

学生ならではの発想を褒められ  
必要とされていると感じられる場所



【学生の立場から】

魚住 洵央

横浜市立大学医学部看護学科 2年

話し合いから得た1つの答は  
対等な状況は自分たちで作り出すと  
いうこと



【学生の立場から】

宮田 英佳

横浜市立大学医学部看護学科 3年

プロフェッションとしての成長をめざし  
ともに高め合う意識を醸成



【看護専門職の立場から】

志村 仁史

北里大学病院 看護師

看護師の成人学習において  
理想的な形の手段